

関西大学社会安全学部 客員教授講演会

# 「災害時の情報を考える」

NHK解説委員

講師 山崎 登氏

## 《講演要旨》

地震や津波に限らず、多くの災害の分野で、防災のキーワードが「情報」だということが、最近、強く意識されるようになった。正確で迅速な情報を生かすことで、災害の被害を減らすことができることが明らかになってきたからだ。

東日本大震災でも、情報を防災にどう生かすかという問題は、今後の防災対策を考える上で欠かせない視点となっている。最近の災害情報や災害報道の動きを紹介しながら、災害時の情報の役割と課題について考えてみたい。

日時：平成23年10月19日(水)13:00～14:30

場所：関西大学高槻ミューズキャンパス  
西館5階 ミューズホール

※ 満席になり次第、別会場に映像中継を行います。

申込不要  
入場無料

## 山崎 登氏 プロフィール



- 1954年 長野県大町市生まれ。
- 1976年 NHK入局。盛岡、佐賀、長野局で勤務。
- 1988年 東京の報道局社会部の災害班に所属。
- 1991年 「特報・首都圏」キャスター。
- 1998年 東京報道局社会部、災害班デスク。
- 2000年 NHK解説委員(自然災害・防災担当)。
- 2009年 NHK解説副委員長(社会・科学文化担当)。

これまでにイラン地震、阪神・淡路大震災、台湾地震、有珠山噴火、三宅島噴火、東海豪雨災害、新潟県中越地震、ニューオリンズのハリケーン災害、東日本大震災などを取材。

京都大学巨大災害研究センター非常勤講師（平成18年4月～平成21年3月）

■事務局 関西大学社会安全学部 [http://www.kansai-u.ac.jp/Fc\\_ss/](http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_ss/)  
高槻市白梅町7番1号 TEL 072-684-4006